

新型コロナウイルス感染症に関する入学試験（一般選抜）の対応について

くらしき作陽大学
作陽短期大学
入試広報室

1. 本学における感染防止の取り組みについて

- ・教職員全員にマスクの着用を義務付けています。
- ・倉敷会場では、体調不良者への対応に備え、医師または看護師を配置します。
- ・科目試験では、1室の受験者数を収容定員の半分以上とし、座席の配置は十分な間隔（1m以上）を確保します。
- ・定期的に窓を開け、室内の換気を行います。
- ・試験会場、試験室入り口に速乾性アルコール製剤を設置します。
- ・試験終了後、椅子・机等の消毒を行います。

2. 受験生へのお願い

【試験前日までの注意事項】

- ・日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理を心掛けてください。

【試験当日の注意事項】

- ・発熱・咳等の症状がある方で、試験当日の検温が37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、別日程での受験を検討ください。（※後日実施する入学試験への振替や入学検定料の返還が可能です。）
- ・感染予防対策のため、受験の際はマスクの着用をお願い致します。
- ・検温や咳等の症状等、必ず体調の確認を行ってください。
- ・試験場には、アルコール消毒液を設置していますので、手指の消毒にご協力ください。
- ・試験室の換気のため窓の開放を行う時間帯があります。上着など暖かい服装を持参してください。
- ・体調不良の場合は、速やかに試験監督者及び本学職員にお申し出ください。

【受験を認めない方】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、以下に該当する方は受験ができません。

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患している方
- (2) 新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者として特定され、試験前日までに解除さ

れていない方（無症状の濃厚接触者については、以下の【無症状の濃厚接触者の取扱いについて】を参照してください。）

（3）試験当日に 37.5 度以上の発熱がある方

上記の理由で受験ができない方への特別措置は、「3. 2021 年度一般選抜における特別措置の実施について」を参照してください。

【無症状の濃厚接触者の取扱いについて】

無症状の濃厚接触者の内、以下の（1）、（2）の要件を全て満たし、かつ本学から説明する受験条件（個別の状況確認等）に該当した者は倉敷会場での別室受験を認めます。

（1）試験前日の午前 11 時までに入試広報室へ電話連絡の上、併せて以下の内容をメールか FAX にて提出する。

- ・ 受験番号及び氏名
- ・ 緊急連絡先（願書登録連絡先番号と違う場合）
- ・ 濃厚接触者に該当すると判断した保健所の名称
- ・ 保健所から濃厚接触者に該当すると連絡があった日
- ・ 保健所から健康観察期間として不要不急の外出を控えるよう指示されている期間
- ・ PCR 等の検査を受けた場合の結果の内容（口頭等で伝達された内容で構いません。）

（2）次の（a）～（c）の要件を全て満たし、その事実を本学が確認できる者。

（a）自治体による PCR 検査及び検疫所における抗原定量検査の結果、陰性であること（一般のクリニック等での検査では不可）

（b）試験当日も無症状であること

（c）公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に来場すること。

3. 2021 年度一般選抜における特別措置の実施について

上記の【受験を認めない方】に該当する食文化学部、子ども教育学部特待生希望の受験生には、特別措置として一般選抜Ⅰ期と同基準での特待生採用の可否について判定を一般選抜Ⅱ期にて行います。